

(18)がん患者に対する緩和ケアの施行割合

分子：分母のうち、「緩和ケア診療加算」が算定された患者数

分母：医療資源を最も投入した傷病名が「がん」であり、医療資源を 2 番目に投入した傷病名、主傷病名、入院の契機となった傷病名、入院時併在症名のいずれかに以下の記載がある患者

・頭痛、倦怠感、呼吸困難等の身体的症状または不安、抑うつなどの精神症状

ただし、緩和ケア病棟の入院患者は対象外とする。

なお、「がん」は悪性新生物(C00-C97)、上皮内新生物(D00-D09)、性状不詳または不明の新生物(D37-D48)とした。

また、頭痛、倦怠感、呼吸困難等の身体的症状または不安、抑うつなどの精神症状についてはうつ(F32\$, F33\$)、不安等の神経症状(F40\$, F41\$, F43\$)、呼吸困難(R060)、情緒に関する異常所見(R45\$)、頭痛(G44\$, R51)、疼痛(R52\$)、倦怠感(R53)、がん性ニューロパシー(G130、G131、G132、G631)、イートンランバート症候群(G731)とした。

収集期間： DPC 病院：平成 25 年 4 月～平成 26 年 3 月

がんについては「致命的」な疾患というイメージが強いため、患者さんは種々の不安を持つことが少なくありません。また、治癒を目的とした治療に反応しなくなった患者さんに対しては強い痛みや嘔吐などの消化管症状、そして死への不安に対する治療やサポートが、療養生活の質を保証するために不可欠なものとなります。こうしたニーズに応えるものが緩和ケアです。緩和ケアは全人的なケアであり、痛み、その他の症状の医学的コントロールに加えて心理面、社会面、精神面のケアを行うものです。

指標 31：がん患者に対する緩和ケアの施行割合

医療機関種別	医療機関コード	医療機関名	母数	分子	割合
250床以上DPC病院	096210115	宇都宮病院	262	3	1.1%
250床以上DPC病院	130314757	中央病院	171	77	45.0%
250床以上DPC病院	143103439	横浜市南部病院	274	108	39.4%
250床以上DPC病院	224160042	静岡済生会総合病院	201	117	58.2%
250床以上DPC病院	279600070	中津病院	274	24	8.8%
250床以上 小計			1182	329	27.8%
250床以上 平均			236	66	27.8%
250床未満病院	150410739	三条病院	16	0	0.0%
250床未満病院	310410135	境港総合病院	17	0	0.0%
250床未満 小計			33	0	0.0%
250床未満 平均			16.5	0	0.0%
DPC病院 小計			1215	329	27.8%
DPC病院 平均			174	47	27.1%

指標 31：がん患者に対する緩和ケアの施行割合

